

電子黒板 ドライバーインストールマニュアル

電子黒板とコンピュータの接続は3本のケーブルです。

1. アナログRGBケーブル（画像）白 はじめにコンピュータと接続して下さい



2. 電子黒板本体制御用 USBケーブル 黒
3. 外部コントローラー制御用 USBケーブル 黒 よく似ています。



2, 3の USBケーブルは、いずれも後の手順で指示があるまで接続してはいけません。

必ずネットワークに接続してインストールを行います。

ユーザー名が **teachers** であることを確認して下さい。違っている場合はネットワークの不具合が考えられます。ネットワークの安定した場所でインストール作業を行って下さい。



← **teachers** であることを確認

では、ドライバーソフトウェアCD（電子黒板ソフトウェア）のCDをドライブに入れてください。

自動起動ですが約1分ほど時間がかかります。1分ほど待って自動起動しない場合はマイコンピュータからCDドライブを選択しダブルクリックして下さい。

インストール1

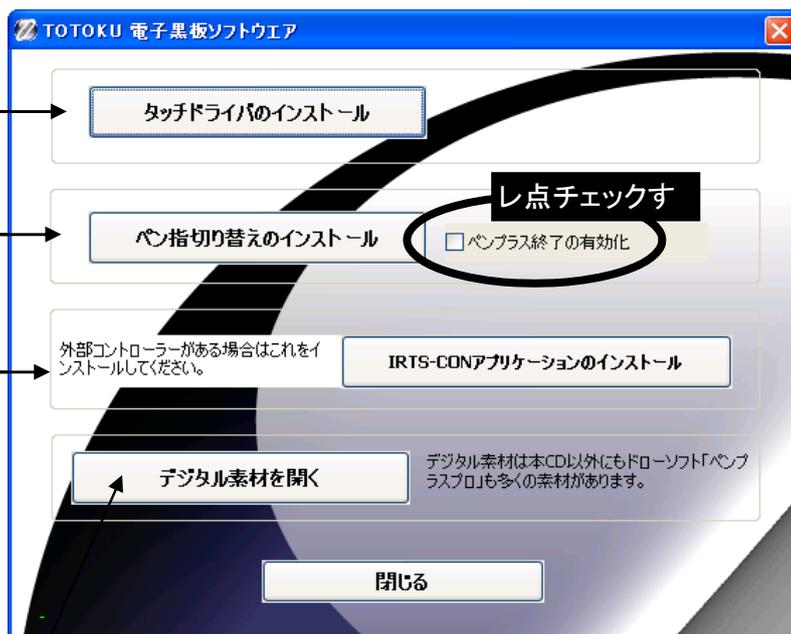
電子黒板ソフトウェアCDをPCにセットします。
タッチドライバ「LSaDRV」をCDよりインストールします。
画面にしたがってインストールしてください

(ペンプラス終了の有効化を
レ点チェックしてください)

それからペン指切り替えのインストールを押します

次にIRTS-CONアプリケーションを
インストールします。

(以上の3点のインストールが必要です)



参考: デジタル素材が入っています。

インストール2

PenPlusProのCDをセットしインストールします。
画面にしたがってインストールしてください

プラグイン

詳細はタッチパネル取説 — 「タッチパネルの設定とプラグイン」
に従い設定・確認をしてください

要点

・タッチパネルをUSBケーブルでパソコンに接続します。
(タッチパネルのUSBコネクタはタッチパネル上部裏面中央)

(デスクトップにショートカットアイコンが
作成されます)

・OSによっては「新しいハードウェアの検索ウィザード」が始まります。

- ◆ windows Updateに「いいえ、接続しません」
- ◆ ソフトウェアを自動的にインストールする

・外部コントローラにUSBケーブルをつなぎ、パソコンに接続します。 緑インジケータが
光れば動作OKです。

再起動

パソコンを再起動してください。
タッチパネルはスタートアップに登録されていますので、起動後タッチパネルが働きます。

変更履歴

版	月日	版	月日
初	2010/2/3		
ラムダスクリーン 設置マニュアル			

承認	検図	担当
		岩野 2010/2/3

キャリブレーション設定

タッチパネルは「指モード」で行ってください。

タスクトレイ
アイコン



指モード



ペンモード

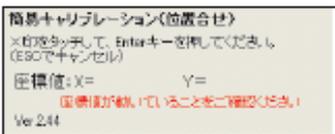
1 設定パネルを起動します。
起動方法は「ドライバソフト (LSa-Driver) の使用方法」(⇒ P28) 参照してください。



2 [基本設定]タブの「キャリブレーション (タッチ位置補正)」を押します。

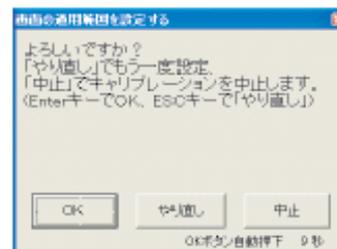
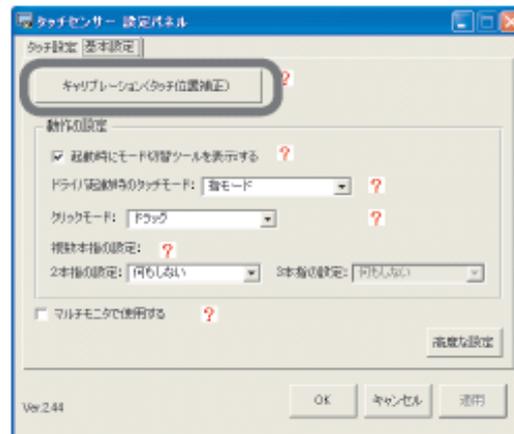
3 画面いっぱいに真っ白な画面とマーカーが表示されます。

4 ハイライトされたマーカーの中心から多少離れたところをタッチし、ハイライトの中心までタッチを動かしてください。そのとき、座標の値が変化していることを確認してください。



5 ハイライトの中心でタッチを止め、2秒間経過すると座標が自動的に確定し、次のマーカーがハイライトされます。

6 全てのマーカーをタッチし終わると、メッセージが表示されます。10秒経つと自動的にOKが押されたものとみなします。
メッセージウィンドウをタッチするとカウントが停止し、キャリブレーション状態を確認できます。
「OK」を押すとキャリブレーションが終了され、タッチ位置の調整が完了します。



変更履歴

版	月日	版	月日
初	2010/2/3		
ラムダスクリーン 設置マニュアル			

承認	検図	担当
		岩野 2010/2/3

動作確認

・タッチパネルモード: ペンに切り替えてください。
(外部コントローラ 最下段のペン指切り替えアイコンを押して切り替えてください)



電子ペンの準備

電子ペンは電池挿入で緑LEDが点滅を始めます。

・タッチパネルに添付の電子ペンに、添付の電池を挿入します。

**** 下に落とすと壊れる危険があります。注意してください ****

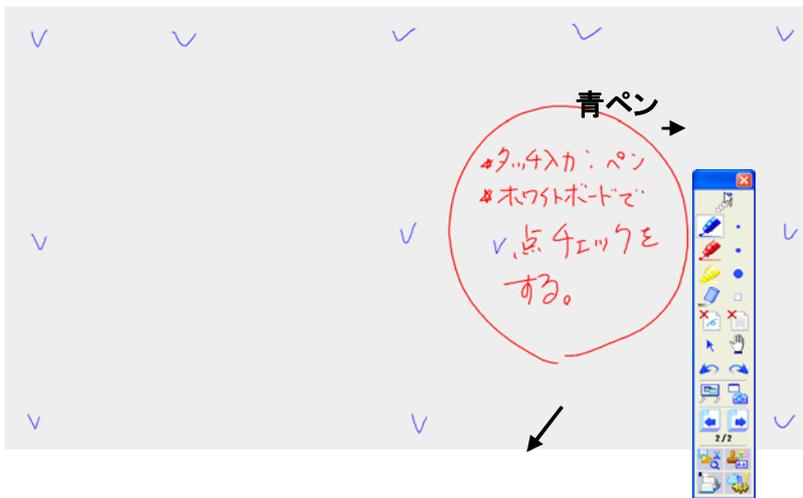
PenPlusProでの動作確認

【電子ペン動作の確認、タッチズレの確認】



起動後ツールバーが出ますので

電子ペンのペン先でWクリックすると...



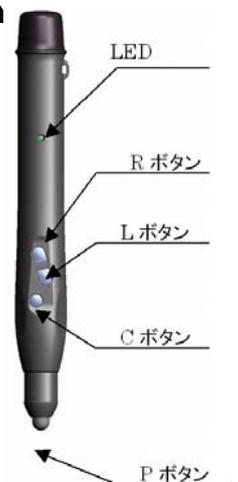
ペンでこのアイコンを選択すると...

画面がホワイトボードになります。



注意

・電子ペンの頭は赤外線データを出しますので、使用するときはこの部分は持たないでください。



確認

外部コントローラの「青ペン」を選んで周辺・中心にレ点チェックをする。

** レ点がかければOKである。 **

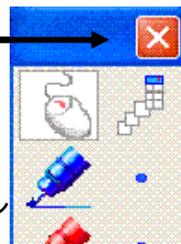
確認

外部コントローラの{手書き線クリア}を選んで

** 書いたレ点が消えればOKである。 **

ツールバーの終了【右上×】を電子ペンで押して終了させます。

(この操作にて画面は デスクトップに戻ります)



要点

・一連の作業の中で、アイコンが押せない、×が押せないなどの場合タッチパネルがずれている可能性がありますので、キャリブレーションを再度行ってください。

変更履歴

版	月日	版	月日
初	2010/2/3		

ラムダスクリーン 設置マニュアル

承認	検図	担当
		岩野 2010/2/3

特殊仕様設

仕様条件による改造を行います。自在キーA、Bを使用します

①外部コントローラに ドロースoft「ペンプラスプロ」終了アイコンを設定する。

手順： 外部コントローラのAボタンに対して

添付のラベルシートから



を貼ってください



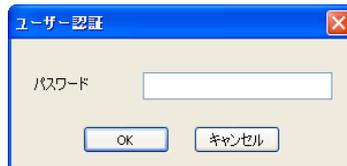
※該当するアプリケーションはペン指アプリケーションのインストールで□レ点を入れてインストールすることでインストールされています。

②外部コントローラに ドロースoft「ペンプラスプロ」起動アイコンを設定する。

設定手順

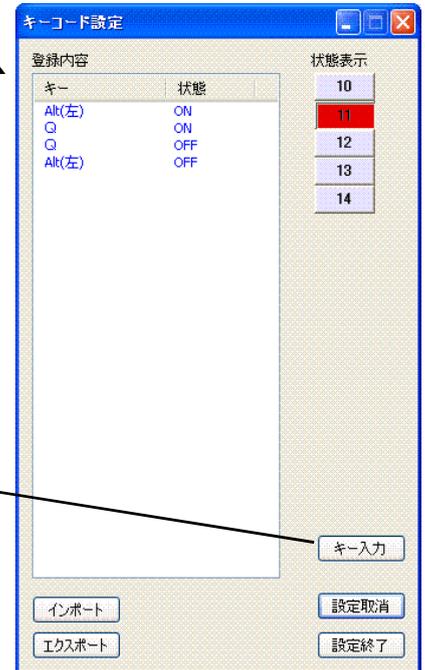


1. タスクトレイアイコンを
押します

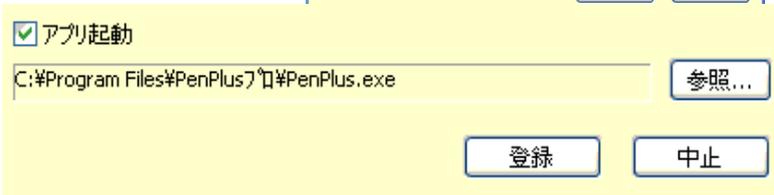
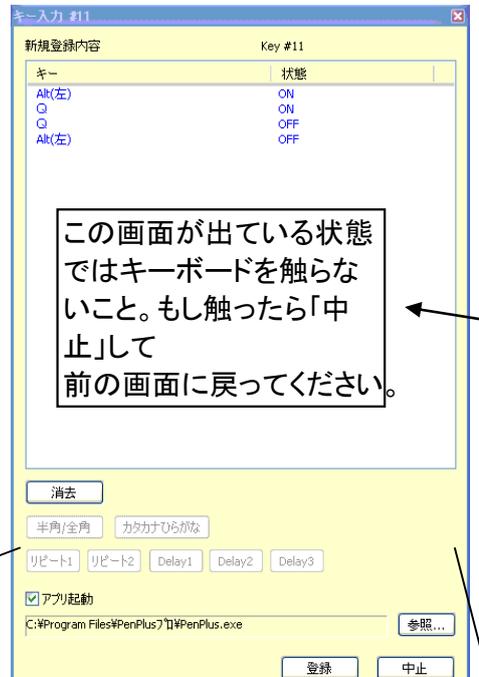


2. 認証します

パスワード
TOTOKU



3. キー11を選択して
「キー入力」を押します。



4 マウスにてアプリ起動をレ点して「参照」により、参照より実行ファイルを指定します。終了後「登録」します。

重要注意：

パソコン内に複数のユーザアカウントがある場合で、電子黒板機能を複数のアカウントで使用する場合各アカウントごとに登録する必要があります。

変更履歴

版	月日	版	月日
初	2010/2/3		
ラムダスクリーン 設置マニュアル			

承認	検図	担当
		岩野 2010/2/3